

# 第1回 症例検討会

オンライン (zoom) 開催

参加費：500円 (会員・非会員)

多数のお申し込みをいただいたため、2日間に分けて開催いたします  
1回のお申し込みで、両日ともご参加いただけます

## 第Ⅰ部：2024年1月21日(日)10:00～

演題 (敬称略)

- I-1 左頭頂葉皮質下出血後に超皮質性失語を呈した症例  
井上 裕介 (鶴巻温泉病院)
- I-2 地誌的障害を呈したが言語メモの使用が有効だった一例～言語メモの作成方法の留意点について～  
栗林 龍之介 (横須賀市立市民病院)
- I-3 発語失行の評価、訓練により発話の改善を認めた皮質下性失語の1例  
瀬尾 暢哉 (聖隷横浜病院)
- I-4 頸部回旋法により食道入口部拡大がみられ、経鼻管栄養から経口摂取へ移行した症例  
佐藤 貢美 (介護老人保健施設 デンマークイン箱根)
- I-5 上行結腸癌術後に呼吸不全となり、気切・人工呼吸器管理となった症例  
河野 良介 (国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院)

## 第Ⅱ部：2024年2月4日(日)10:00～

- II-1 気管切開後に嚥下障害と低栄養を呈した症例に対する介入報告  
小杉 剛 (新百合ヶ丘総合病院)
- II-2 重度失構音・失語症患者への言語・構音訓練の検討：発話の改善と代償手段獲得に向けて  
谷口 亜里紗 (湘南東部総合病院)
- II-3 完全側臥位法から座位姿勢での摂食への移行に難渋した偽性球麻痺例  
菅原 洋翔 (さがみ林間病院)
- II-4 脳梗塞の左前方病変の感覚性失語が出た症例 (仮)  
小板橋 陽子 (国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院)